

鳥取市 Smile 月間(いじめ防止強調月間)の取組

鳥取市立青谷小学校

① 人権教育参観日

学活・道徳等、人権教育に関わる学習を保護者に参観していただいた。

<1年 道徳>

<2年 道徳>

<3年 道徳>



<4年 道徳>

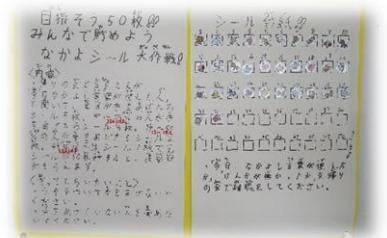
<5年 学活>

<6年 道徳>



② 6月の生活目標「なかよし言葉をつかって えがおあふれる学校にしよう」の徹底

代表委員会で「なかよしことばがあふれる青谷小学校にするために、どんなことができるのか」ということを話し合った。決定したことをもとに、6年生を中心になかよし言葉を意識して全校で取り組める「なかよしシール大作戦!」を提案し、各学級で帰りの会に振り返る時間を設定し全校で取り組んだ。



③ 高学年児童が見つけた「あ・お・や」を放送で紹介

高学年児童が、自分の見つけた他学年児童の「**あ**りがとう!**お**お、すごい!**す**てき!**や**さしいね」を毎日、給食時間に校内放送で伝えた。「あいさつを毎日がんばっていますね。」「そうじをがんばっているね。」「ともだちがこまっているときに、だいじょうぶと声をかけていたね。」など、言われた児童は、自分のことを認められたことで自信をもち、継続して頑張ろうとする姿が見られた。

④ 「あ・お・や」でいいところ見つけ(増やそう!「あ・お・や」の木)

他学年児童の「あ・お・や」を見つけて、メッセージカードに書き、相手の学級のポストに配達し、各学級の「あ・お・や」の木に掲示していった。自分に葉っぱが届いた児童は、いつもうれしそうに読んでいる。校内放送だけでなく、朝のあいさつについてメッセージをもらった見



童は、継続してあいさつを頑張る姿が見られた。いつも以上に掃除を頑張る姿が見られた。自分の頑張りを認められることが、次への意欲につながっているようである。この取組を通して、「あおやの木」をクラスでも取り組みたいという児童もでてきている。

⑤ なかよし班活動における仲間づくり



なかよし班の旗づくり



全校遠足で、「だるまさんがころんだ」

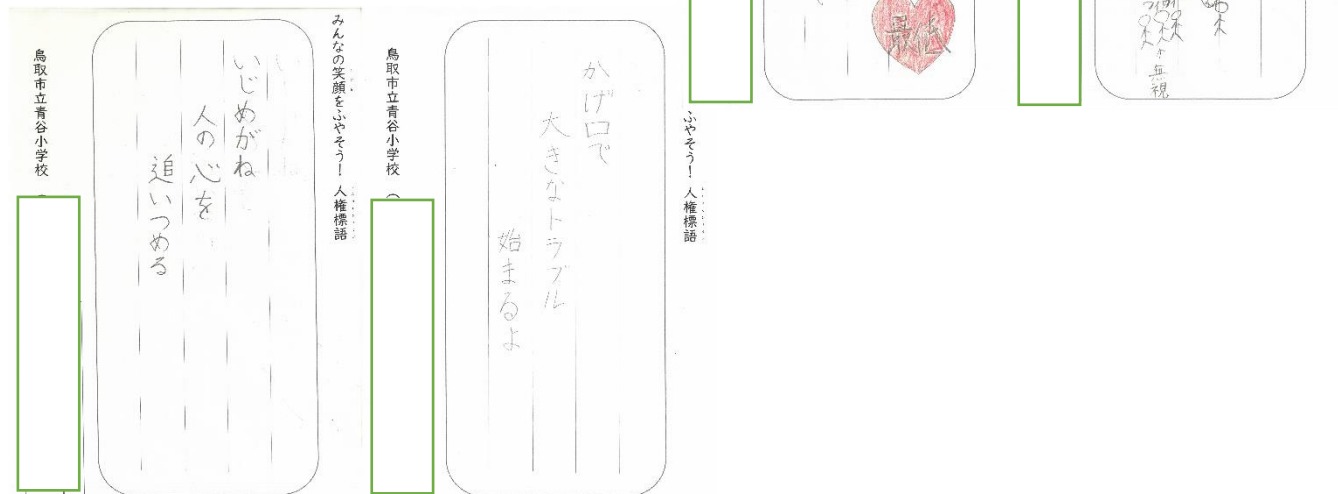


なかよし遊び

⑥ 人権標語コンクールへの参加

全校児童がいじめ問題や様々な人権問題を解決する取り組みを考え、標語を作成し、人権教育参観日に合わせて掲示した。掲示後、「鳥取市令和3年度人権標語・ポスター作品コンクール」に応募予定。

6年生の作品



⑦ 学校生活アンケートの実施

生活アンケート・アセスの結果をもとに、気になる児童については、個人懇談で保護者にも内容を伝えるようにした。

⑧ SC への教育相談の実施